

# 佐波高通信 第2号



皆さんにとって、平成20年度の1学期は、いかがでしたか？  
今年4月から、本校のホームページが充実。行事があるごとに、更新されているのですが、保護者の皆様にも、ご覧いただけているでしょうか？  
ホームページに掲載された行事の中から、主だったものをピックアップしました。

## ～ 1学期を振り返って～



### 5 / 1 (木) 遠足&クリーン作戦

全校生徒の仲間意識の向上と体力の増進をめざし、地元の徳地へ少しでも恩返しができればと、数年前から行われている行事です。本校から「重源の郷」まで6km(片道)徒歩で往復し、復路で道の両側のゴミを拾って、徳地の町をキレイにしようという試みです。

### 5 / 14 (水) 「望ましい人間関係づくり」公開授業・PTA総会

生徒の問題行動や学校不適応を未然に防止するとともに、生徒が互いの違いを理解し、思いやりの心を育むことができるよう「望ましい人間関係づくり」を促進するため、AF P Yの手法を活用した授業を公開しています。今年も、保護者の方に見学していただき、その後、PTA総会が開催されました。



### 6 / 6 (金) TAP (第1学年)

昨年より、1年生は、国立山口徳地青少年自然の家で、徳地アドベンチャープログラム(TAP)の研修も体験しています。



### 6 / 18 (水) 生徒会役員選挙立会演説会

本年度の新しい生徒会役員をめざして、1, 2年生の立候補者6名とその応援者が、それぞれの思いを発表しました。演説会の後、投票も行われました。

### 7 / 9 生徒会役員認証式 壮行式

6 / 18の投票の結果、全員が信任され、新しい生徒会役員の認証式が行われた後、夏の高校野球山口県予選に臨む硬式野球部の壮行式が行われました。試合は今日15日。学校行事として、全校生徒が応援に参加しました。



### < 保護者の皆様へ >

ご質問やご意見等がございましたら、ご遠慮なく学校(教頭)にご連絡ください。

0 8 3 5 - 5 2 - 1 3 1 1

## ～ ボクシング同好会 県強化指定校に～

### ボクシング同好会発足



中学時代から、防府のボクシング・ジムに通い、本校の平田教諭に憧れていた2名の生徒が発起人となって、全校生徒に働きかけ、今年5月ボクシング同好会が発足しました。部員は、新人を含めて3名、マネージャー2名。武道場で、試合を想定した練習が始まりました。

顧問は、1年1組の担任である平田教諭。昨年、保健体育の新任教諭として本校に赴任してきました。大学時代ボクシング部で活躍、全日本選手権でウェルター級4連覇を成し遂げ、アテネ五輪の日本代表候補にまでなった経歴の持ち主です。

### 山口県競技力向上対策本部から 強化指定校に認定

平成23年開催の山口国体に向け、山口県競技力向上対策本部は、県内トップレベルの高等学校運動部を強化指定し、さらなる競技力の向上を図っていますが、6月3日付けで、今年度スタートしたばかりの本校ボクシング同好会が、ボクシング競技の強化指定校となることに決定しました。

ちなみに、現在、県内の高校にボクシング部は存在しません。

### 強化指定校指定証の交付

6月19日(木)、山口県競技力向上対策室長である中村龍夫審議監が来校、本校の校長室で、指定証の交付式が行われました。競技力向上対策室長の激励の言葉を受け、主将の田中栄作君が「期待に応えられるよう、もっと部員を増やし、さらに練習を積んで、大会でいい成績を残したい」と抱負を述べました。



### 中国大会出場決定

6月20日(金)、待望のサンドバックが取り付けられ、練習も本格化。連日のマスコミ取材に笑顔で対応しながら、休日も返上の練習で、選手たちも確実に力をつけてきているようです。

7月13日(日)、国体の県予選が行われ、本校の田中栄作君と森河太貴君の2名が中国大会に出場することになりました。

### 教務課から

いよいよ夏休みが始まります。校外実習や部活動の練習、あるいはボランティア活動等で大変だろうとは思いますが、教務課からお願いがあります。

休み中は、授業がないため、意識的に学習をしなければ、記憶していた学習内容がどんどん失われていきます。夏休みには、1学期に学習した内容の復習や課外での学習、夏休みの課題学習を中心に、各自で計画的な学習を行ってください。

今学期も、保護者や地域の皆様から、いろいろな御意見等をいただき、ありがとうございました。その中で、嬉しいお知らせをひとつ。柚木にお住まいの方からのお電話で、「昨日、堀の丸久でころんで怪我をしてしまったが、ちょうど通りがかった本校の女子生徒2名が、止血の手当やら介抱をしてくれた。嬉しくて涙が出た。高齢で、お礼を言いに行くこともできないので、学校からぜひとも二人を褒めていただきたい」とのことでした。今後とも、地域に愛される学校づくりに向けて、教職員一同頑張る所存です。



～ 心に残る夏休みを！ ～

